

広報チームが行く！



洪水対応演習の巻



Vol. 23(2022/05/31)



国土交通省 東北地方整備局
鳴瀬川総合開発工事事務所

広報チームは、鳴瀬川総合開発事業及び関連する地域の情報を様々なメディアを活用し「親しみやすく」「わかりやすく」広報することを目的に令和2年6月に鳴瀬川総合開発工事事務所の職員で結成したチームです。

国土交通省では、本格的な出水期を前に全国一斉に「洪水対応演習」を実施しています。当事務所でも、5月13日に台風による大雨に備えて演習を行いました。



演習の目的は？

- ①災害発生に備えての情報伝達体制の確認と強化
- ②洪水による被害想定及び被害低減の対策

洪水対応演習ではどのような訓練をしているのかご紹介します



筒砂子川周辺の模型を見て、河道閉塞による対策検討をしています



災害対策支部長(事務所長)から命令を受けるリエゾン隊員



一目でわかるよう時間や状況をホワイトボードに記載しています

⚠【演習想定】⚠
 台風99号による大雨に伴い洪水が発生
 ↓
 災害対策班が現場巡視
 斜面の崩落により河道の閉塞を確認

もしもの場合に迅速な対応がとれるように
次のような訓練をしました！

- ★被災連絡を受け、加美町長へホットライン(電話)による情報共有訓練☎
- ★加美町ハリエゾン※の派遣
- ★TEC-FORCE※(緊急災害対策派遣隊)の派遣
- ★防災エキスパートの出動要請訓練
- ★災害対策車(排水ポンプ車、照明車等)の出動要請訓練
- ★洪水災害復旧工法の検討
- ★気象情報や河川情報を収集し、被害状況の把握
- ★緊急時の記者発表

机上で実施

※リエゾンとは：災害対策現地情報連絡員のこと。地震、水害、土砂災害等の大規模自然災害発生時に被害自治体へ職員を派遣し、災害情報等の情報収集、災害対策の支援等を行う。

※TEC-FORCEとは：自然災害などが発生した時に、被災自治体にむけて技術的な支援を行う部隊。

演習だから、派遣要請などはシミュレーションで行っているよ。



こうした訓練を積むことにより、今後の梅雨や台風による出水に対し、関係機関と共にいつでも対応できる体制づくりに努めています！

twitter



今回は、洪水対応演習を紹介しました。広報チームは、これからも様々な情報を事務所ホームページや、Twitter等で発信していきます☺️

Youtube

